

自己評価の視点	気付いたこと・課題
I 保育理念	<ul style="list-style-type: none"> ・理念にある安心できる環境作りについて引き続き日頃の保育の中で何を大切にすべきかなど職員との話し合いを行ったり、保育理念について語り合う時間を作るよう心がけた。 ・地域への理念の周知について園だよりなどに書いて伝えるようにした。 ・一人ひとりの子どもの思いを大切に安心できる場所作りを引き続きしていきたい。 ・保護者に対しても理念について声に出して伝える機会を多く作るよう心がけた
II 子どもの発達援助	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活の中で「あそび」を重視し、その中で子どもの発達に応じたあそびを展開できるように職員間での話し合いをしながら、日頃の保育に取り組めたと思う。 ・発達サポートの先生とも連携を取りながら相談したり、一人ひとりの子どもの発達を職員間で共有し子どもに関わるよう職員間で心がけた。 ・いろいろな経験・体験ができるような環境作りをし子どもの発達支援をしていきたい。
III 保護者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の保育の様子をドキュメンテーションを通して伝えたり、園だよりなどを工夫し発信することで保護者と共に子どもの育ちを見守ることができつつあるので引き続き保育の発信の方法を工夫していきたい。 ・日頃より細かな配慮、声掛けを心がけ話しやすい環境作りを心がけたり、相談等がある時には時間を設け個別対応をしたりし丁寧な対応を心がけた。これからも寄り添う子育て支援を行いたい。 ・保護者アンケート等で保護者の思いを聞く機会を設けることができる一方で園の思いや行事の意味も伝え共通理解が出来るよう取り組んだ。引き続き行いたい。
IV 保育を支える組織的基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様にいろいろな野菜作りをすることで食育への取り組みが十分にできたと思う。クッキング等も子どもたちと一緒に取り組めた。今後も工夫し取り組んでいきたい。 ・質の向上のために園内研修等の取り組みを行っている。職員間の思いを一つにできるような子どものことを話題にした会話がたくさんできるような雰囲気作りを心がけていきたい。また、職員の研修参加も多くし、学ぶ姿勢を職員全員でこれからも取り組みたい。